



# 気持ち新たに (始業式)



モスクワ日本人学校

# しらかば

第6号

モスクワ日本人学校  
一人一人が輝く学校  
笑顔あふれる学校

児童生徒数 87名

(E-mail)

[school@mosnichi.com](mailto:school@mosnichi.com)

(URL)

<http://www.mosnichi.com>

## 瓶の中に入れるもの

校長 石川 賢

ある大学教授が、哲学の講義を始める前に瓶を手に取り、満杯になるまでゴルフボールを入れた。そして、学生たちに「この瓶はいっぱいかね」と尋ねた。学生たちは瓶がいっぱいであることに同意した。すると教授は、小石を取り出しゴルフボールの隙間に入れ、同様の質問をした。さらに、二杯のコーヒーを取り出し、瓶の中に注ぎ同様の質問をした。

人生について考えさせる話です。

校長として、瓶の中にまず何を入れるかを問うてみます。先に小石を入れてしまえば、中核となるゴルフボールを入れることはできません。学校組織をリードする者としては、何にもまして「見識」を入れなければなりません。自覚しています。

瓶を学校と考えたときはどうでしょう。校長を何年経験しても、何を中核とした学校づくりを進めるか

は迷います。それは、昨今学校教育の課題が肥大化しているからです。本校でも、学力向上や心の教育は重要課題ですが、「ICT活用教育やキャリア教育、国際理解教育なども推進しなければなりません。

何をゴルフボールにし、何を小石にするか。軽重を付けるのは難しいですが、学校教育の原点に立つて考えれば、ゴルフボールは「子どもにとって魅力ある授業」です。しかし、コロナ禍の状況では「危機管理」も優先しなければなりません。どんなに素晴らしい教育実践が為されようと、子どもたちを預かっている以上、心身の安全・安心を保障していかなくてはならないからです。

二学期がスタートしました。引き続き、感染対策に万全を期しつつ、瓶の中に入れるものの質をより一層高め創造的な学校づくりを進めます。変わらぬご支援をお願いいたします。

# 気もち新たに、2学期がスタート



← 2学期の決意発表  
歓迎会（自己紹介）



◆子どもたちの歓声が学校に戻ってきました。久しぶりに友だちに会い、どの子も笑顔です。「ようし、がんばるぞ」、そんな意気込みも伝わってきました。

◆小学部1年生の内倉雪さんの歓迎会后、始業式を行いました。全校を代表して小学部5年生の宮下与慶さんと中学部2年生の糸井真起さんが「2学期の決意」を発表しました。

## タブレット活用授業が始まります！

◆今年度予算で30台、文部科学省補助で30台、計60台のタブレット端末を購入しました。夏休み中に通信環境工事も終了しましたので、少しずつタブレットを活用した授業を行っていきます。

◆例えば、次のような活用効果を期待していますが、最終的にはオンライン授業での活用を考えています。

### 【一斉学習として】

- ・どの教科でも、挿絵や写真などの拡大・縮小や画面への書き込み機能を活用して理解を深める。

### 【個別学習】

- ・習熟の程度等に応じた個別学習を充実させる。
- ・算数・数学の空間図形の学習で、シミュレーションなどのデジタル機能を活用して思考を深める。

### 【協働学習】

- ・グループ意見交換しながら、発表資料を作成する。
- ・複数の意見や考えを共有し比較することで、新しい気付きを得る。



## 引き続き、コロナウイルス感染症対策に万全を期していきます

◆2学期がスタートしました。通常の状態に戻りますが、新たな知見に踏まえ改訂された衛生管理マニュアル（学校の新しい生活様式）に基づき感染症対策に万全を期していきます。以下、引き続きご家庭で取り組んでいただいたことを抜粋し記載しました。ご理解とご協力をお願いいたします。

### <感染源を絶つこと>

- ・発熱等の風邪の症状がある場合等には、児童生徒も教職員も自宅で休養することを徹底します。  
(同居の家族に風邪症状が見られる場合も登校させないようにしてください。)
- ・朝の検温と健康状態の把握をお願いします。家庭でできなかつた児童生徒については、登校時に教職員が検温及び健康観察等を行います。
- ・接触感染を防ぐためにバスを利用する場合に手袋を着用することにしています。

### <集団感染のリスクへの対応>

- ・教室の換気を徹底します。これから気温が下がってきますので、服装への配慮をお願いします。
- ・常時マスクを着用して活動していますが、体育の授業や外で活動する場合等ではマスクを外すことがありますので、保管用の袋等を持たせてください。